

いなか
漢詩文を
たのしむ

五山文学展

は至極無事ぢや

令和7年
(2025)

1月18日(土)

3月23日(日)

午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

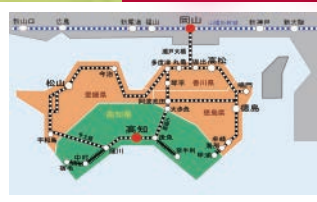
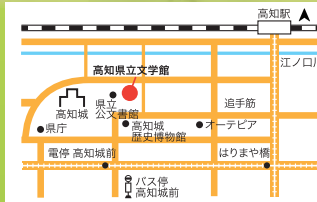


イラスト/「深耕説」中村達志

- 休館日:会期中無休
- 場 所:高知県立文学館 2階企画展示室
- 観覧料:500円(常設展含む)高校生以下無料
20名以上の団体は2割引

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方とその介護者(1名)、高知県・高知市長寿手帳をお持ちの方は無料です。(窓口で長寿手帳、生徒手帳等のご提示をお願いする場合があります)

(主催)高知県立文学館(公益財団法人 高知県文化財団)
(監修)朝倉 和氏(広島商船高等専門学校 教授)
(協力)五台山吸江寺、津野町教育委員会、津野町観光推進課、精原町教育委員会、高知県立高知城歴史博物館、高知県立歴史民俗資料館、上本 竹永氏(高知県漢詩連盟会長)、王 沁雨氏(高知県文化国際課国際交流員)、中村 達志氏、楠瀬 美保氏、表具 浮月、高知県立高知追手前高等学校、高知県立高知小津高等学校、高知県立岡豊高等学校、土佐女子高等学校(後援)オーテピア高知図書館(高知県立図書館、高知市立市民図書館)、高知大学、高知県立大学、高知県教育委員会、高知市教育委員会、高知県高等学校文化連盟、高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、KOB高知ケーブルテレビ、エフエム高知、高知シエフエム放送、高知県・高知市商店街振興組合連合会、公益財団法人 高知観光コンベンション協会、公益社団法人 高知市観光協会、公益財団法人 高知勤労者福祉サービスセンター、四国旅客鉄道株式会社(順不同)



駐車場はありませんので、お車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。会場までのお出かけはJR・とさでん交通等公共交通機関のご利用が便利です。

- 高知龍馬空港より空港バス「北はりまや橋」下車、徒歩20分 ●JR高知駅下車、徒歩20分(またはバス、路面電車を利用)
- とさでん交通電停「高知城前」下車、北へ徒歩5分 ●バス停「高知城前」下車、北へ徒歩5分 ●高知自動車道高知インターより車で20分(追手筋を高知城方面へ)

高知県立文学館
〒780-0850 高知県高知市丸の内1-1-20 FAX 088-871-7857
TEL 088-822-0231 <https://www.kochi-bungaku.com/>
e-mail:bungaku@kochi-bunkazaidan.or.jp



文学館HP

二〇二五年は夢窓疎石生誕七五〇年、 義堂周信生誕七〇〇年という記念の年です

鎌倉から室町時代に、禅僧たちが作った漢詩文を五山文学といいます。伊勢出身の夢窓は、土佐の五台山に吸江庵をひらいたことでも知られています。その教えを受け、のちに五山文学の双璧となった弟子が、土佐の津野出身の義堂周信と絶海中津の2人です。しかし、彼らのすぐれた文学は、いま、わたしたちにはなじみのないものとなっています。

むずかしい?でも、知らないなんてもったいない!
ゆるりとたのしむ禅と文学の展覧会に、来てみませんか。

展示構成

- 1 五山文学入門 知識がなくても大丈夫!五山文学に親しむためのきほん
- 2 そのころの土佐 義堂と絶海というすぐれた2人が、なぜ津野から現れたのか
- 3 ゆるりと五山文学 高校生の書とともにたのしむ、漢詩と漢文の世界へようこそ!



ぎゅうこうあん
吸江寺書庫
(南北朝~江戸時代/
吸江寺蔵/高知県立
歴史民俗資料館寄託)



▲夢窓から絶海に伝わった九条袈裟
(南北朝時代/吸江寺蔵/高知県立
歴史民俗資料館寄託)



イラスト/中村達志
夢窓 疎石 (1275~1351)
義堂と絶海の師。
七つの国師号を賜った名僧。



▼石茶臼(南北朝時代/吸江寺蔵/
高知県立歴史民俗資料館寄託)



▲吸江寺の寺領を示す「四至方眼の図」
(慶応6/高知県立高知城歴史博物館蔵)



ぎどう
義堂 周信 (1325~1388)
五山の政治的体制を統率、
足利義満の信任を得る。

▲高校生の書作品とともに詩を楽しめます
(左は高知県立高知追手前高校)

荒山人不到大木自成林
起盤根入土深不遭斤斧
梁任威峻風霜雪摩崖
胸中學海浩無涯
潤無盡時一夜錄吞乾
底珊瑚露出兩三枝
漢家諸將論功誰問羊裘
剛被劉郎辱旧約一絲吹
万里橋西一路斜
破屋蕭然座永宵
起來急急磨鉢子
明日南山去割茅



▲夢窓歌集
『夢窓国師御詠』
(当館蔵)



▶「唐戸湾風景」レプリカ/高知県立高知城歴史博物館蔵



▲絶海詩集
『蕉堅葉』
(文化12/当館蔵)



ぜっかい
絶海 中津 (1336~1405)
五山文学の最高峰。
明の始皇帝・
洪武帝に召され、
詩を賜る。

体験展示

- 枯山水庭園体験
- 漢詩パズルチャレンジ
- 目と耳でたのしむ漢詩

関連企画

記念講演会「義堂周信と絶海中津 一人と作品とその周辺」
五山文学研究者の朝倉先生に、その魅力についてお話しいただきます

- 講師: 朝倉 和氏 (広島商船高等専門学校 教授)
- 日時: 3月2日(日) 午後2時~3時半 ● 場所: 文学館1階ホール
- 参加費: 要当日観覧券 ● 申込: 電話または当館受付(定員100名)

おはなしと写漢詩体験 吸江寺のおはなしと写漢詩で、心穏やかな一日を

- おはなし: 五台山吸江寺住職 小林 玄徹氏 ● 書道指導: 楠瀬 美保氏/表装: 表具 浮月
- 日時: 1月26日(日) 午後2時~4時
- 場所: 文学館1階ホール ● 参加費: 要当日観覧券
- 申込: 電話または当館受付(定員30名)
- 高知県文化芸術振興ビジョン推進事業(文化芸術支援事業)

世界は広がる 漢詩を学ぼう
漢詩の基本を学び、柏梁体(漢詩の1行め)を作ろう

- 講師: 上本 竹永氏(高知県漢詩連盟会長)
- 日時: 2月9日(日) 午後1時~4時 ● 場所: 文学館1階ホール
- 参加費: 要当日観覧券 ● 申込: 電話または当館受付(定員30名)

朗々とうたえ 詩吟体験
詩に描かれた気持ちや感動を声で表現。ストレス発散にも!

- 講師: 上本 竹永氏(高知県漢詩連盟会長)
- 日時: 3月9日(日) 午後1時~4時 ● 場所: 文学館1階ホール
- 参加費: 要当日観覧券 ● 申込: 電話または当館受付(定員30名)

津野のお菓子でお茶席
深い関わりを持つ禅と茶道、
義堂と絶海ゆかりの津野の
お菓子と共に

- 協力: 茶の湯文化学会高知支部
- 日時: 1月18日(土)、19日(日)
午前10時~午後4時
- 場所: 慶雲庵(文学館西側)
- ※津野のお菓子は各日先着50名
- 申込: 当日観覧の際2階受付でお茶券を配布

文学散歩「五山文学ゆかりの地をめぐる」

- 日時: 2月23日(日・祝) 午前9時~午後5時半(予定) ● 定員: 15名
- 参加費: 5000円(当日観覧券、昼食込) ● 申込: とさでんトラベル 088-882-0111

朗読の会「五山文学にであう朗読」

- 日時: 3月15日(土) 午後2時~4時
- 場所: 文学館1階ホール
- 朗読: 王 沁雨氏(高知県文化国際課国際交流員)、文学館朗読カルチャーサポーター
- 参加費: 無料 ● 申込: 不要

展示解説

- 日時: 毎週土曜日 午後1時半~(30分程度) ● 場所: 文学館2階企画展示室
- 参加費: 要当日観覧券 ● 申込: 不要